

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

美しく輝く 里山共生都市

2

2026/February
No.251

炎に託す、無病息災の願い

1月、市内各地でとんどが行われました。

国営備北丘陵公園では、正月飾りを焚き上げる伝統行事を通して、一年の無病息災や家内安全への願いが託され、多くの人が新しい年の始まりを感じていました。

こうすりゃ〜ええ農

Agricultural news vol. 95

このコーナーは、
営農指導員から、農業のちょっと
したコツを、お知らせします。

農業振興課農業振興係 ☎0824-73-1131

庄原が好き

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介しています。
今回は、田森自治振興区の地域マネージャーとして活動する、難波さんにお話を伺いました。

自治定住課自治定住係 ☎0824・73・1209



田森自治振興区の地域マネージャー
難波 純子さんと愛犬のうたちャン

地域マネージャー就任までの経緯

私は、岡山県高梁市に生まれ、岡山市で就職・結婚しました。

30歳のとき、新見市へUターンしてからは、東城町で会社員として長く働いていました。

知人も多く、親しみがある東城町の「地域づくり」に携わる仕事があると紹介いただいたことをきっかけに、地域マネージャーに就任することとなりました。

地域マネージャーとしての活動

主にデイホーム事業と地域福祉、定住促進事業を担当しています。

田森地域で「高齢になって

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 亀井静香さんに庄原市名誉市民の称号を授与
- 8 庄原市民会館の愛称が『みどりしんさんホール』に決定！
- 9 第3期庄原市行政経営改革大綱を策定
- 10 令和8年度庄原市奨学生を募集
- 11 運動能力調査結果
- 12 庄原市の森づくり事業
- 13 ひととひと・まちとまちをつなぐ芸術線
- 14 住民告知端末をご利用ください
- 15 庄原市高齢者外出支援券交付事業
／運転免許返納高齢者支援事業の終了
- 16 安心・安全な毎日のために
／ほのぼのネット通信
- 17 物価高対応子育て応援手当
／市政トピックス
- 18 カメラレポート
- 20 健康広場
- 21 お知らせ
- 28 出張！市政トピックス

なごみま★ ショット



父母より：末っ子のひーちゃん、
元気にすくすく笑顔いっぱい
に育つてね！



父母より：日に日におしゃべりが
上手になってきたほだちゃん。
これからますます大きくなってね！

思っています。

地域の皆さんへのメッセージ

就任以降、地域の皆さんに助けていただきながら活動し、充実した日々を送ることができています。

いつも親身に接していただき、ありがとうございます。
これからもよろしく願います！



▲内名駅で長年清掃ボランティア
を続ける上田ヒフミさん(右)と

野菜作りの ワンポイントアドバイス

営農指導員 若山 譲

効果的な肥料の与え方

野菜は種類によって養分の吸収の方法が違い、①生育初期に多く吸収するもの②生育期間中にコンスタントに吸収するもの③生育後期に多く吸収するものの3つのグループに分けられます。

養分を吸収する時期によって、基肥の量、追肥の量、回数が変わってきます。

生産安定や品質保持のためには、野菜の特性に応じた的確な施肥管理が必要です。

肥料の効かせ方のタイプ

①生育初期に多く吸収するもの（先行逃げ切り型）

【主な野菜】ホウレンソウ、小カブ、レタス、サツマイモ、サトイモ※、バレイショ※、コマツナ など

【施肥管理のポイント】

・基肥を主体に全層施肥し、後半からは窒素を効かさなくても良い
※サトイモは20〜30センチ、50〜60センチで土寄せ・施肥する（植え付け時には施肥しない）
※バレイショは植え付け時に全量施肥（溝施肥）する

②生育期間中にコンスタントに吸収するもの（コンスタント型）

【主な野菜】キュウリ、トマト、ピーマン、ナス、ネギ、セロリ など

【施肥管理のポイント】

・基肥には長持ちする緩効性肥料を、追肥は少量ずつ回数を多く、肥切れさせないこと

①と②の中間

【主な野菜】キャベツ、ハクサイ、タマネギ、ナガイモ など

【施肥管理のポイント】

・基肥主体、やや長持ちする肥料を、生育中期まで肥切れさせず、後半は控える

③生育後期に多く吸収するもの（尻上がり型）

【主な野菜】カボチャ、トウガン、スイカ、シロウリ、ダイコン、ゴボウ など

【施肥管理のポイント】

・蔓ばけ防止のため、基肥は控えめにし、中期から後期にかけて、追肥で生育調整

②と③の中間

【主な野菜】アスパラガス、スイートコーン、イチゴ

【施肥管理のポイント】

・基肥は控えめにし、追肥は早めで、肥切れさせないこと

花作りの ワンポイントアドバイス

営農指導員 永奥 啓

春の花作付け準備

1 春植え花卉栽培の特徴

春に植えて初夏から秋にかけて開花・出荷する花卉の種類は、秋植えのものよりも種類が豊富になってきます。

今回は比較的丈夫で栽培しやすい、直売所においても販売しやすい花卉を取り上げています。

種苗の種類が決まったら早めに発注するとともに、畑に堆肥を入れるなど栽培の準備をしておきましょう。

2 主な春植え花き栽培のポイント

①アスター

種まきは、ハウスやトンネルで3月下旬から4月にかけて行い、約1カ月後に畑に定植します。その場合、切り花出荷は7月下旬から8月上旬ごろになります。



▲アスター

②カンパニュラ・メデイウム

鐘状の花を6月ごろに多数開花する二年草です。種まきは5月ですが、開花は翌年の6〜7月になります。

栽培期間がとても長いですが、夏に好まれる花卉です。

③小ギク

8月開花の小ギクは、3月下旬から4月上旬に挿し芽をします。

この時期はまだ気温・地温が低いので、ハウスや電熱線などを活用しての育苗が適しています。

④グラジオラス

普通栽培では4月から5月にかけて露地に順次植え付け、7〜8月に開花します。

茎が倒れて曲がりやすいので、必ずフラワーネットを使います。

⑤ヒマワリ

種まきから開花までの期間が短いものも多く、最短では45日で開花するような品種もあります。

寒い時期に開花させることも可能ですが、早期開花は避けて、難しいに6月頃からの開花を狙います。

⑥ペニバナ

基本的に年中栽培できますが、高温期は花が貧弱な姿になるため、高温長日を避けた、4月の種まきで7月上旬までに開花させる栽培が無難です。

かめい しずか 亀井静香さんに 庄原市名誉市民の称号を授与



■プロフィール 亀井 静香（かめい・しずか） 【写真／本人】

昭和11年11月1日生まれ。川北町出身。89歳。昭和35年東京大学経済学部卒業後、別府化学工業(株)（現：住友精化(株)）、警察庁を経て、昭和54年10月の衆議院議員選挙で初当選。主な経歴は、平成6年運輸大臣、平成8年建設大臣、平成21年内閣府特命担当大臣（金融・郵政改革担当）、平成23年内閣総理大臣補佐官。平成29年9月に政界を引退。現在は(株)ジェイ・エス・エス代表取締役会長。令和元年5月旭日大綬章受章。

市は、本市出身で、13期38年にわたり衆議院議員を務められた亀井静香さんに、名誉市民の称号を贈ることを決め、12月2日、12月市議会定例会で、名誉市民選定の議案が全会一致で同意されました。

これに伴い、3月21日開催の庄原市制施行20周年記念式典の中で、名誉市民の称号を贈る顕彰を行う予定です。

本市の発展に尽力

①数々の要職を歴任

本市川北町出身の亀井静香さんは、昭和35年東京大学経済学部を卒業後、別府化学工業(株)（現：住友精化(株)）、警察庁を経て、昭和54年10月の衆議院議員選挙で初当選。以来、13期連続

38年にわたり衆議院議員を務められました。在職中は、運輸大臣、建設大臣、内閣府特命担当大臣（金融・郵政改革担当）、内閣総理大臣補佐官などの要職を歴任し、国政の中枢として活躍されました。

②多大な偉業と功績

亀井さんは、長年にわたる国会議員としてのキャリアを通じて、常に国民重視、地方重視の姿勢を貫き、多岐にわたる分野で功績を挙げられています。本記事では特に顕著な功績として、次の3つをご紹介します。

1つ目は、国営備北丘陵公園の誘致・開園です。中国地方初となる国営備北丘陵公園は、平成7年に開園。現在も年間約

40万人が訪れる本市の重要な観光資源として、雇用創出にも大きく貢献している、本市に必要不可欠な施設となっています。

2つ目は、かんぼの郷庄原の誘致・開業です。かんぼの郷庄原は平成13年に開業し、年間約10万人が訪れる本市最大の宿泊・温浴施設であり、現在は市の交流宿泊施設（桜花の郷ラ・フォーレ庄原）と名前を変え、住民福祉や地域経済などに大きな影響力を持つ基幹的施設であり続けています。

3つ目は、道路交通網の整備です。国道432号の改良や国道183号・314号のバイパス開通など、地域間の交通網を大幅に改善し、平成17年に合併

し、市域が広域となった本市の交通基盤の礎となっています。また、中国横断自動車道尾道松江線の開通とともに整備された道の駅たかのは、本市を代表する観光交流拠点に成長しており、市の北の玄関口としてにぎわいを見せています。

これらの事業が成し遂げられたのは、積極的な国への提言や地元調整などに奔走した亀井さんの尽力によるものが大変大きく、この他にも、広島県立大学（現：県立広島大学）の開学や大規模災害の復旧支援など、功績は各方面にわたっています。

合併後初の名誉市民

庄原市名誉市民は、これまで4人が、合併前の旧市・旧町時代に顕彰を受けられており（※）、亀井さんは、合併以来、初めての名誉市民顕彰者となります。

※新市となり、改めて顕彰しています。

なお、本市の歴代名誉市民の皆さんについては、7ページで紹介しています。



▲本市の観光をけん引する「国営備北丘陵公園」





▲本市最大の宿泊・温浴施設「桜花の郷 ラ・フォーレ庄原（旧かんぼの郷庄原）」





▲北の玄関口としてにぎわう「道の駅たかの」

■歴代の名誉市民（敬称略）

	永山 忠則（ながやま ただのり / 旧庄原市名誉市民）
	明治30年10月14日生まれ（昭和59年6月13日没）
	略歴 敷信村長、県議会議員、衆議院議員を経たのち、昭和29年5月旧庄原市初代市長に就任。その後、再び衆議院議員となり、昭和11年2月から通算11期32年間在職された。昭和40年には、自治大臣、国家公安委員長に就任。農村出身議員として、公共の福祉の増進、農村に暮らす人たちの生活向上のための政策推進に尽力された。

	西田 修一（にしだ しゅういち / 旧庄原市名誉市民）
	明治34年6月15日生まれ（昭和53年12月19日没）
	略歴 庄原町議、庄原町長を経て昭和26年から広島県議会議員。通算36年間、地方政界で活躍。その間、広島県議会議長、全国都道府県議会議長会会長などの要職に就かれ、地方および地方議会発展に尽力。特に、昭和42年には広島県内陸部開発連絡協議会の設立を提唱され、自ら会長に就任して南厚北薄の県政の是正や、内陸部が抱えている深刻な過疎問題の解消に心血を注がれた。

	宮田 武義（みやた たけよし / 旧西城町名誉町民）
	明治24年12月14日生まれ（平成4年11月10日没）
	略歴 西城町油木に誕生、中国上海東亜同文書院に学び、書の道を窮められるとともに、帰国後、東京丸の内に中国料理店「山水楼」を創業。多くの文化人、また政財界人など幅広い交流の中で、愛郷の念ひとしお深く、比婆山伊邪那美命御陵伝説地の顕彰、比婆・道後・帝釈国定公園の指定、県民の森の開発、東京西城会の設立などに尽力された。晩年には愛蔵の貴重な書画多数を西城町に寄贈された。

	山口 信夫（やまぐち のぶお / 旧総領町名誉町民）
	大正13年12月23日生まれ（平成22年9月14日没）
	略歴 総領町稲草に誕生。東京商科大学（現一橋大学）を卒業後、旭化成工業株式会社（現旭化成株式会社）に入社され、平成4年4月から同社代表取締役会長に就任。平成13年7月には、日本商工会議所会頭ならびに東京商工会議所会頭に就任され、そのほか、政府、産業経済界の数々の要職に就き、日本の発展に広く貢献された。

■感謝と喜びの声

名誉市民の顕彰は、本市の歩みを支え、誇りを築いてこられた功績をたたえるものです。

今回の顕彰にあたり、市内のさまざまな分野に関わりのあった皆さんから、感謝と喜びの声が寄せられました。

庄原商工会議所 会頭
佐々木 満 さん

常に国民生活、地方の声を国政に届けるその政治姿勢は、多くの人の共感を生みました。平成17年の郵政解散選挙では自身の利害得失を顧みず、国民重視、地方重視を貫かれたことは今なお語り継がれています。本市でも数々のご功績、ご尽力のおかげで、現在の庄原市の経済、市民生活が成り立っているといっても過言ではありません。改めて深甚なる敬意と感謝を申し上げますとともに、今後ますますのご健勝をお祈り申し上げます。



亀井静香後援会 会長
住田 鉄也 さん

県立広島大学の開学をはじめ、道路整備、施設誘致もさることながら、福祉の増進発展にも多大なご尽力をいただき、庄原市の大きな地域財産として息づいています。このたびの名誉市民の顕彰は市民の誇りであり、私たちの世代はもとより、新たな時代を担う子どもたちにも夢と希望を与え、本市の発展・繁栄に大いに寄与されるものと確信しています。名誉市民の顕彰、誠にありがとうございます。



北自治振興区 区長
大迫 孝 さん

平成22年の豪雨で川北町篠堂・大津恵地区は大変な災害に見舞われましたが、当初、激甚災害の指定は難しいと言われ、非常に辛い状況にありました。しかし、そうした地域の切実な声を届けていただき、激甚災害に指定していただいたおかげで、早期に復興することができました。改めて感謝申し上げます。地元から名誉市民が誕生したことは、住民にとって大変大きな喜びであり、郷土の誇りです。



名誉市民とは？

市民または市に縁故の深い人で、市の発展、公共の福祉の増進または広く社会および文化の進展に貢献し、その功績が卓絶で市民から深く尊敬されている人に贈る称号です。

庄原市制施行20周年記念式典

市制施行20周年の締めくくりとして、次のとおり記念式典を開催します。
式典は誰でも参加できますので、ぜひ、お越しください。

とき 3月21日（土）
10時45分 オープニングアクト
林英哲さん 太鼓演奏



11時15分 開式
12時 名誉市民顕彰
12時30分 閉式

ところ 庄原市民会館 大ホール
（約700席）

式典に関する問い合わせ
総務課総務法制係
☎ 0824・73・1123

第3期 庄原市行政経営改革大綱を 策定します

行政管理課行政管理係 ☎0824-73-1112

広島みどり信用金庫とネーミングライツ協定締結 庄原市民会館の愛称が 「みどりしんきんホール」に決定！

財政課財政係 ☎0824-73-1129
生涯学習課文化振興係 ☎0824-73-1189

市は、広島みどり信用金庫を庄原市民会館の愛称を命名することができ、ネーミングライツパートナーに決定し、1月14日、ネーミングライツ協定を締結しました。

これにより、4月1日から、庄原市民会館の愛称は「みどりしんきんホール」となり、4月以降の各種イベントや広報活動でこの愛称を使用します。（当面の間、正式名称を併記）

市民の皆さんが市民会館を活用する際にも、「みどりしんきんホール」という愛称の使用にご協力ください。

- 【協定内容】
- ・愛称 みどりしんきんホール
- ・ネーミングライツ料 年額88万円（税込み）
- ・愛称使用期間 4月1日（令和13年3月31日）

ネーミングライツとは

市が民間事業者に、市有施設へ愛称を付ける権利（ネーミングライツ）を付与する代わりに、権利を取得した民間事業者（ネーミングライツパートナー）からネーミングライツ料を支払っていただく制度です。ネーミングライツパートナーは公募するものとし、応募者の中から審査の上、選定します。庄原市民会館のネーミングライツパートナーは、昨年10月1日～31日に募集し、広島みどり信用金庫がネーミングライツパートナーに選ばれました。

行政経営改革大綱とは

一般的に行政改革は、市役所の組織や職員数、事務・事業を見直し、「経費を削減すること」を主な目的としています。

本市においては、従来の行政改革に「経営」の視点を取り入れて「行政経営改革」とし、「同じサービスであれば経費を削減」「同じ経費であればサービスを向上」という基本方針の下、市民満足度の向上を図りつつ「より効率的・効果的な自治体経営」を進めることを主な目的としています。

行政経営改革大綱は、こうした目的の達成に向けて取り組むべき課題や実施時期、方向性などを整理した基本計画です。

これまでの取り組みは？

市では、2期にわたり行政経営改革大綱を策定して、職員数の適正化や施設管理の民間委託、行政評価の導入や財政健全化、市民が主役のまちづくりなどの取り組みを行ってきました。

なぜ、第3期行政経営改革大綱が必要なの？

現在、人口減少・少子高齢化の進行、自然災害の激甚化、デジタル技術の急速な進展など、大きな社会変革の時代を迎えており、限られた資源の中で、持続可能な行政運営を実現していくこ

ネーミングライツパートナーの紹介

名称 広島みどり信用金庫
理事長 小林 明宗
本社 西本町3・1・8
創立 昭和22年10月8日
事業内容 金融業

これまでの活動

広島みどり信用金庫は、平成27年に市と包括連携協定を締結し、庄原市キヤッシュレス事業の普及や利用促進の取り組みをはじめとした地域経済の活性化、地域産業の振興、健康増進活動など、さまざまな市の施策に協力していただいています。

本年度からは、人口減少や空き家、交通問題に関する課題解決への取り組みの一環として、市から「特定居住支援法人」の指定を受け、二地域居住者をきっかけとした関係人口の増加に取り組んでいます。



▲協定締結式

地域の皆様にとって、より身近な存在となることを目指して

当金庫は、皆様のおかげを持ちまして、令和9年10月に創立80周年を迎えます。

この度、かねてより包括連携協定を結ぶ庄原市とのお縁もあり、創立80周年に向けた記念事業の一環として庄原市民会館ネーミングライツの応募を決めました。これは、地域の皆様への感謝の気持ちと、皆様にとってより身近な存在となり、日々の生活に寄り添っていききたいという強い思いからです。庄原市民会館の愛称「みどりしんきんホール」が地域の皆さまに親しまれ、多くの方が集う場所となりますようお願いいたします。今後も金融活動を通じて、地域の発展に貢献してまいります。

広島みどり信用金庫
理事長
小林 明宗さん



広告主募集中！

市は、広報しようばらや市ホームページ、しょうばら市議会だよりなど、さまざまな媒体で広告を募集しています。広告掲載を希望する場合は、市ホームページをご覧ください。か、財政課財政係へお問い合わせください。



次回以降の開催日程は、市ホームページや告知放送でお知らせします。



▲審議会が始動



▲八谷恭介市長から澤俊晴会長(左)へ
諮問書を交付

行政経営改革審議会を設置

このため、最適な行政組織の構築、適正な職員定数の確保、住民自治組織との連携のあり方、デジタル技術の積極的活用など、さまざまな課題に対する改革の方向性を明確にし、実効性のある取り組みにつなげていくため、第3期庄原市行政経営改革大綱」を策定するものです。

大綱の策定にあたり、学識経験者や市民の皆さんから意見を聴くため「行政経営改革審議会」を設置しました。審議会は、学識経験者や市民の代表など7人で構成し、1月9日に第1回の会議を開催しました。

この会議は傍聴できるほか、市ホームページに議事録（摘録）を掲載しています。

市民アンケートを実施中

現在、市民3千人を対象に、行政経営改革に関するアンケート調査を実施しています。皆さんの声を今後の市政に生かすため、調査票が届いた人はご協力をお願いします。

運動能力調査結果

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184

文部科学省の全国体力・運動能力調査が令和7年4月から7月にかけて実施され、小学5年生と中学2年生が参加しました。本年度の調査結果は次のとおりです。本市の児童生徒の体力・運動能力の状況をお伝えします。

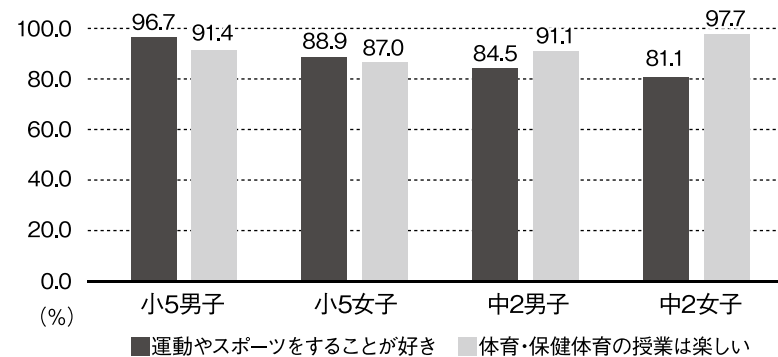
本市と広島県(広島市を除く)、全国の体力合計点および各種目の平均値の比較

小学校 第5学年	体力合計点 (点)	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)
男子	庄原市	◎54.95	◎16.18	○19.41	◎35.55	◎45.63	◎51.11	9.53	◎151.43
	広島県	52.94	15.72	19.27	33.30	40.64	46.61	9.45	150.40
	全 国	53.02	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93
女子	庄原市	◎57.03	◎15.90	18.01	◎40.30	◎42.95	◎41.27	◎9.71	◎146.97
	広島県	53.77	15.41	18.18	37.58	38.47	35.79	9.75	142.02
	全 国	53.97	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34

中学校 第2学年	体力合計点 (点)	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)
男子	庄原市	41.71	○28.81	24.71	◎47.84	◎53.70	74.01	◎7.94	◎197.69
	広島県	41.93	28.67	25.78	44.47	51.73	78.05	7.94	195.87
	全 国	42.20	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51
女子	庄原市	◎51.60	◎23.66	◎22.03	◎50.16	◎51.01	◎52.65	◎8.85	◎172.30
	広島県	47.44	22.94	21.61	46.99	46.22	49.82	8.93	165.15
	全 国	47.58	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44

◎は県平均、全国平均以上、○は県平均以上

運動に関する意識調査



本市の小学5年生は男女ともに、中学2年生は女子が、体力合計点で広島県と全国の平均を上回りました。

また、運動に関する意識調査では「運動やスポーツをすることが好き」「体育・保健体育の授業が楽しい」と肯定的に回答した割合も高く、スポーツや体育の授業に意欲的な子どもたちが多いことがわかります。

各学校では、体育の授業で楽しみながら体を動かしたり、校内マラソン大会などで目標に向かって挑戦したりすることで、学校教育全体で運動に親しみ、体を動かすことが楽しいと感じる取り組みを進めています。

ぜひご家庭でも、子どもたちとコミュニケーションを図りながら、家の外で一緒に身体を動かす時間をつくってみてください。



永末小の校内マラソン大会

令和8年度庄原市奨学生を募集します

教育総務課総務係 ☎0824-73-1182

市教育委員会は、高校・大学・専門学校などに在学、進学する生徒や学生を対象に「奨学金貸付制度」を設けています。このたび、令和8年度の奨学生を次のとおり募集します。

庄原市奨学金（貸付）制度

受付期間
2月16日(月)～4月15日(水)（必着）
※必要な書類を教育総務課または各支所教育室へ提出してください。

応募資格
次の全てに該当する人
▼父母（または父母に代わって家計を支えている人）が、申請時点で1年以上市内に住所があること
▼高等学校などに在学していること
▼学習に意欲を持つと認められること
▼経済的理由で修学が困難であると認められること（所得制限あり）
▼国・地方公共団体などが行っている奨学金を受けていないこと
▼父母などが市税を完納していること

申請に必要な書類
①庄原市奨学金貸付申請書
②父母などの直近の市・県民税課税台帳記載事項証明書（令和6年分）
③父母などの住民票（謄本）の写し
④入学を証明する書類または在学証明書（令和8年4月1日以降に発行された原本）
⑤誓約書
⑥誓約書記載の連帯保証人2人の印鑑証明書・市税の納税証明書
⑦その他教育委員会が必要と認める書類
※②③⑥は受付期間内に発行されたもの

貸付利率
無利率

区 分		自宅通学	自宅外通学
高等学校 専修学校(高等課程)	国公立	18,000円	23,000円
	私立	20,000円	25,000円
大学	国公立	30,000円	35,000円
	私立	41,000円	48,000円
短期大学 専修学校(専門課程)	国公立	30,000円	35,000円
	私立	40,000円	45,000円
高等専門学校 各種学校など	国公立	20,000円	25,000円
	私立	30,000円	35,000円

貸付月額
※⑦は作文400字程度、認定所得金額計算書、自宅外通学の場合は賃貸契約書の写しや在寮証明書の原本など
※申請書類は、教育総務課または各支所教育室で配布しているほか、市のホームページからダウンロードできます。

貸付期間
在学する大学・高等学校などの正規の修業期間

返還
卒業した月の翌月から起算して6ヵ月経過後、10年以内に返還する義務があります。返還は、月賦（年12回）、半年賦（年2回）、年賦（年1回）から選択することができます。

返還を免除する制度があります
本市出身者のUターン促進と市内定住促進のため、返還免除制度を設けています。奨学金の返還開始から3年以上市内に居住し、その間の返還金と市税を完納している人が、その後も引き続き市内に居住する場合は、返還免除を受けることができます。
なお、返還免除を受けるためには申請が必要です。

奨学金を利用した人の声
私は大学進学のために庄原市奨学金を利用しました。奨学金を借りたことで、アルバイトの時間を最低限にすることができ、安心して勉強やサークル活動に専念することができました。
返還開始から3年以上、大好きな庄原市に住むだけで返還免除があるのはありがたいです。

この他にも、日本学生支援機構奨学金《国制度》や高等学校等奨学金《県制度》、医療従事者育成奨学金《市制度・保健医療課》などがあります。詳しくはそれぞれの相談窓口へお問い合わせください。

ひととひと まちとまちをつなぐ芸備線 ～芸備線再構築協議会で取り組む実証事業～

地域交通課芸備線対策係 ☎0824-73-1171

12月24日、第7回芸備線再構築協議会幹事会が広島市で開催されました。

今回は、現在進められている実証事業の進捗や事業から得られたデータの分析の報告のほか、来年度に実施する実証事業や調査事業の内容、予算案などについて協議が行われました。



▲たくさんの乗客で溢れる臨時列車



▲幹事会で発言する岡本眞生活福祉部長

主な報告内容

実証事業・調査結果

JR西日本からの申し出を受け、列車の増便が3月まで延長されることが決定しました。

併せて、実施している実証事業Aでは、二次交通、観光列車、観光ツアー、企画乗車券、デジタルスタンプラリー、移住体験など、芸備線沿線さまざまな取り組みが展開されていることや、10月までの乗り込み・アンケート調査結果が報告されました。

また、来年度予定されている、鉄道以外の交通手段で実施する実証事業Bについては、事例調査などの結果、バスが適していると報告されました。

市の意見

・鉄道と他の交通手段を比較する際には、現在鉄道が果たしている役割や価値を基点とし、単純な置き換えによる評価ではなく、利便性が向上する

これらの事業では、利用実態の把握やアンケート調査を通じて、交通手段ごとの利便性や地域経済への効果を多角的に検証していきます。

今後の方針

事務局の中国運輸局から来年度に実施する事業として、現在取り組んでいる鉄道を活用した実証事業Aに加え、鉄道以外の交通手段で地域への影響を検証する実証事業Bでは、平日の日常利用向けのバス運行などを行う方針が示され、これを構成員間で承認しました。

芸備線と地域の未来に向けて

来年度は、芸備線再構築協議会設置から3年目となります。

協議会では、本年度から来年度にかけて、利用実態や移動ニーズの把握を目的とした実証運行や各種調査を重ね、そこで得られたデータや検証結果を基に、芸備線が地域に果たす役割や、持続可能な公共交通のあり方について、より具体的な議論が進められる予定です。

市としても、その検討状況や方向性について、市民の皆さんに分かりやすくお伝えし、理解を深めていただけるよう、引き続き情報発信に努めていきます。

調査結果・資料は、中国運輸局ホームページをご覧ください



実証事業の最新情報は、市ホームページをご覧ください



教えてモーリー！ 庄原市の ひろしまの森づくり事業

森林は災害を防いだり、二酸化炭素を吸収したりするといった大切な役割があり、多くの恩恵を私たちにもたらしています。

そんな森林を次世代に守り育てていくための取り組みとして、庄原市では「ひろしまの森づくり事業」を推進しています。



ひろしまの森づくりキャラクター
モーリー



整備前



整備後

▶人工林の手入れを行いました



▶整備の様子

ひろしまの森づくり県民税とは

皆さんから納めていただいている「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、「ひろしまの森づくり事業」を推進しています。

納める額

個人 年額 **500円**

個人事業者／住民税の納税通知書により納付します。給与所得者／給与などから源泉徴収されます。

法人 年額 **5%** 均等割額相当額

法人／法人県民税の申告納付の際に納付します。

ひろしまの森づくり事業で支援する主な取り組み

人工林整備

- 間伐による人工林の健全化、針広混交林化
- 災害などの被害木の処理



里山林整備

- 環境改善、鳥獣被害防止、防災・減災のための森林整備
- 住民による森林保全活動
- 竹林伐採



県民理解の促進

- 森林・林業体験活動



住民告知端末をご利用ください

行政管理課広報統計係 ☎0824・73・1159

住民告知端末は、NTT西日本のフレッツ光回線を活用し、災害などの緊急情報やイベントなどの行政情報を音声でお伝えするものです。現在、市内の約1万7百以上の世帯・事業所に設置されています。

市からの情報のほか、自治振興区や自治会、消防署、警察署からのページング放送、ラジオ放送など、さまざまな情報をお届けしています。

今回は、住民告知端末の便利な機能や、故障した際の問い合わせ先などを紹介します。



こんなお知らせを聞くことができます

▼災害などの緊急情報（最大音量）

避難情報はもちろん、全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報、災害予知情報などを最大音量でお知らせします。

▼定時放送・臨時放送

市役所開庁日の20時と翌日の6時30分に、市からの情報（定時放送）をお知らせしています。

▼ページング放送

消防署・警察署からの啓発や、自治振興区、自治会、小中学校からの行事の開催・中止などをお知らせします。

▼ラジオ放送

住民告知端末のチャンネルを切り替えることで、ラジオ放送を聞くことができます。



放送内容（定時放送）はホームページから確認できます

定時放送（全域）で放送した内容を、市ホームページに掲載しています。

また、庄原市公式LINEからも確認できます。リッチメニューの「広報」↓「告知放送」の順にタップしてください。



ホームページ
市公式LINE

故障かな？と思ったら

▼放送が聞けない

リセット作業をすることで、改善する場合があります。住民告知端末とホームゲートウェイ（NTTの黒い機械）のコンセントを抜き差ししてください。

リセット作業をしても改善しない場合は庄原市行政総合受付センター（☎0800・200・2868）へご連絡ください。

▼告知端末のツマミが壊れた

行政管理課または各支所地域振興室にお越しください。替えのツマミをお渡しします。

▼電話・インターネットが使えない

NTT西日本故障受付（☎0120・248・995）へご連絡ください。

住民告知端末・光回線の各種手続き

住民告知端末と光回線それぞれ手続きが必要です。

▼住民告知端末・光回線の新規設置

NTT西日本のフレッツ光回線を設置することで、住民告知端末を使用することができます。

※住民告知端末はフレッツ光以外の回線では利用できません。

▼フレッツ光回線設置工事費の補助

住民告知端末を新たに設置する際にかかるフレッツ光回線設置工事費の補助は、令和7年度で終了します。補助を希望する場合は、令和7年度中の工事・申請が必要です。

※詳しい条件などは行政管理課へお問い合わせください。

▼住民告知端末の移転・使用中止

行政管理課または各支所地域振興室へお越しいただき、届出書をご提出ください。

・移転

告知端末を、ご自身で移転先をお持ちいただき、接続してください。

・使用中止

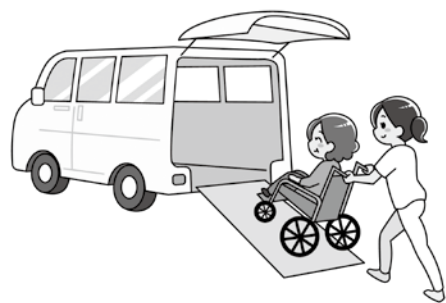
住民告知端末を市へ返却してください。

▼光回線の移転・使用中止

NTT西日本島根コンサルティンゲセンター（☎0800・200・3499）に電話し、手続きをお願いします。

庄原市高齢者外出支援券交付事業
～在宅で車椅子を利用している要介護者にタクシー券を交付～

高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1143



市は、要介護者の経済的負担の軽減と外出機会および活動範囲を広め、福祉の増進を図るため、要件に該当する人に高齢者タクシー利用助成券を交付します。

対象者

次の①～④の条件を全て満たす人が対象です。

- ① 市内に住所があり、65歳以上で要介護認定が3～5の人
- ② 在宅であり、日常生活で車椅子を利用している人
- ③ 庄原市障害者外出支援券の交付を受けていない人
- ④ 市民税が非課税の人

申請手続き

高齢者福祉課高齢者福祉係または各支所地域振興室へ申請書を提出してください。内容審査後、タクシー利用助成券を郵送で交付します。※郵送での申請も可能です。

助成内容

対象者には、高齢者タクシー利用助成券を交付します。交付額年間最大2万4千円
※申請月や介護認定期間によって、交付額が変更となります。

申請上の注意

本人以外が申請する場合は、代理人の運転免許証など、本人確認書類が必要です。また、令和7年1月2日以降に本市に転入した人は、非課税証明書が必要です。



市ホームページ

運転免許返納高齢者支援事業は3月31日をもって終了します

危機管理課危機管理係 ☎0824-73-1206

運転免許返納高齢者支援事業は、事業期間の満了に伴い、令和8年3月31日をもって受付を終了します。

4月以降、新たに申請することはできませんが、既に交付している利用助成券などについては、記載されている有効期限日までご利用いただけます。

なお、運転経歴証明書の提示によるバス・タクシーなどの運賃割引や店舗が実施する各種割引といったサービスは、引き続き利用できます。免許の自主返納を考えている人で、利用助成券などを希望される場合は、次の内容をご確認の上、早めの申請をお願いします。

対象者

次の①～③の条件を全て満たす人が対象です。

- ① 市内に住所がある満65歳以上の人
- ② 有効期限内の運転免許証を警察署などで自主返納した人
- ③ 「申請による運転免許の取消通知書」および「運転経歴証明書」の交付を受けた人

申請手続き

危機管理課危機管理係または各支所地域振興室へ「申請による運転免許の取消通知書」および「運転経歴証明書」を持参の上、申請手続きをしてください。

助成内容

対象者には次のいずれかを交付します。

- ① 1万円相当の市内タクシー利用助成券（1枚500円20枚つづり）
 - ② 1万円相当の「MOBILITY DAYS」ICカードチャージ券
- ※どちらも1回限りの交付となります。

申請上の注意

運転免許返納後3カ月以内に手続きをしてください。本人以外が申請する場合は、代理人の運転免許証など、本人確認書類が必要です。※有効期限が切れ、失効した運転免許を返納された場合は対象外となります。



市ホームページ

物価高対応子育て応援手当

児童福祉課児童福祉係 ☎0824-73-1192

物価高の影響が長期化する中、特に、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から、物価高対応子育て応援手当を支給します。

支給対象者
次のいずれかに該当する人に支援金を支給します。

① 児童手当支給対象児童（令和7年9月分※令和7年9月に出生した児童は10月分）を養育する児童手当受給者

② 令和7年10月1日〜令和8年3月31日までに出生した児童の養育者

給付額
児童1人あたり2万円

手続き方法（一般）
対象者①のうち、市から児童手当を受給している人は、申請不要です。
1月30日に児童手当の口座に振り込みました。

手続き方法（公務員）
対象者①のうち、所属庁から児童手当を受給している公

務員は申請が必要です。
3月31日(火)までに申請してください。

手続き方法（新生児）
対象者②については、児童手当の手続き後、申請不要で子育て応援手当の支給手続きに移ります。
ただし、公務員は申請が必要ですので、出生届を行う際に併せて申請してください。

詳細や申請様式は市ホームページからご確認ください。

ご注意ください
市役所がATMの操作をお願いすることや、支給のための手数料などの振込みを求めることは絶対にありません。
不審な電話が掛かってきた場合には、すぐに市の窓口または最寄りの警察にご連絡ください。

問い合わせ
児童福祉課児童福祉係
☎0824・73・1192

安心安全な毎日のために

庄原消防署からのお知らせ

庄原消防署 ☎0824-72-9911・東城消防署 ☎08477-2-4005

春季全国火災予防運動
3月1日(日)〜7日(土)

毎年、3月・4月にごみの焼却や野焼きなど、屋外での火の取り扱いによる火災が集中して発生しています。
春先は空気が乾燥し、風も強くなるため、いったん火災が発生すると広範囲に燃え広がる可能性があります。
火災を起こさないために、次のことに注意しましょう。

- ・あぜ焼きや草焼きなど（たき火）は、消防署への届け出が必要（火災とまぎらわしい煙又は火災を発生するおそれのある行為の届け出）
- ・乾燥しているときや強風の日は屋外で火を使用しない
- ・火を付けたら周囲に燃え広がらないよう目を離さず管理する
- ・水バケツなどの消火用具を必ず準備する

ごみの焼却や野焼きは、法律（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2）で禁止されています。
※違反すると5年以下の拘禁刑もしくは1千万円以下の罰金に処せられます。



火の用心なぞとき
クイズの答えはなんでしょう？（全てひらがなが入ります）

① 庄原市の中で雪やリンゴが有名なまち

町

② このキャラクターの名前は？

くん

③ イルミネーションが有名な庄原市の国営公園

国営

丘陵公園

①〜③の答えの頭文字を並べてみましょう！
【ヒント】
本市の火災の原因1位

※答えは26ページの右下に掲載

市政トピックス

SHISEI Topics

商工
観光課

地域産業の発展に向けて 市長と商工団体代表者との意見交換会

12月25日、市役所本庁舎市長室で八谷市長と市内商工団体代表者が意見交換会を行いました。

これは、市と商工団体が共に未来を見据え、本市の経済の発展と産業振興を図ることを目的に実施し、庄原商工会議所の佐々木満会頭と備北商工会の伊藤郁夫会長、東城町商工会の後藤茂行会長が参加しました。

意見交換では、市からは市民の可処分所得を増やし、生活の豊かさを高めるため、行政と経済界の連携が不可欠であることや、国の経済対策への取り組みなどを説明しました。

各団体からは、事業者が直面している課題や、地域経済の活性化につながる方策などが説明され、参加者間で認識を共有しました。

意見交換会後、八谷市長は「一経済界の皆さんと協力して、産業の成長戦略を描いていきたい」と総括し、充実した会合となりました。



左から佐々木会頭、八谷市長、伊藤会長、後藤会長



各団体の実情や課題を共有

ほのぼのネット 通信

絵本を開いてみませんか？

ほのぼのネット ☎0824-73-1214



読み聞かせの大切な役割
子どもとの触れ合いを楽しむ方法として、絵本の読み聞かせはいかがですか？
家族のあたたかな声や肌のぬくもりから愛情を感じ、安心感の中で絵本の世界を楽しむ時間は、かけがえのないものです。

親にとっても、子どもの素敵な表情から子育ての楽しさを感じるひとときになります。

絵本の世界に接することで、さまざまなことへ興味・関心を持つようになります。身近な人との触れ合いの中で、言葉を学び、聞く力や、表現する力など、言葉に対する感受性を育んでいきます。

うまく読むことや、ちゃんと聞いているかは気にせず、子どもの心に自然に届けることを大切にしながら、触れ合いを楽しんでください。

そうだ、図書館へ行ってみよう！
絵本を読んであげたいけど、どんな本が良いか分からない！
そんなときは、近くの図書館に行ってみませんか？
たくさん絵本があり、おすすめの絵本などの相談に乗ってくれる職員がいます。

ボランティアによるおはなし会などのイベントも開催しているので、お気軽にお越しください。

問い合わせ
市立図書館本館（庄原市田園文化センター内）
☎0824・72・1159
西城分館
☎0824・82・2183
東城分館
☎08477・2・5261
口和分館
☎0824・87・2213
高野分館
☎0824・86・2944
比和分館
☎0824・85・3005
総領分館
☎0824・88・3067





手作りカレンダーで地域貢献

一人暮らしの高齢者へのプレゼント配り・12月 No.6

西城紫水高校の生徒たちが、西城保育所、西城小学校、西城中学校と連携し、町内に住む一人暮らしの高齢者宅へ、手作りカレンダーを配布しました。

これは西城紫水高校の生徒たちが、地元のお年寄りに元気を届けられるようにとの思いで始めた取り組みで、毎年実施されています。

配布の際には、全校生徒で手分けをして、小学生や中学生と一緒に高齢者宅を一軒ずつ訪問しました。プレゼントを受け取った高齢者の方々は口々に「ありがとう」と笑顔で受け取られていました。

配布した生徒は「自分たちの作成したカレンダーを喜んでもらえてうれしかった」と話しました。



▲高齢者宅へカレンダーを配布する西城小の児童たち

伝統の技で新年の準備

門松としめ飾りの寄贈・12/24 No.5

庄原市シルバー人材センターしめ飾り門松同好会の会員の皆さんが作成した、門松としめ飾りが市役所本庁舎の正面玄関に設置されました。

当日は雨が降る寒い中での作業でしたが、会員の皆さんにより、松や南天、葉牡丹、杉の葉などが土台に配置され、高さ約2メートルの立派な門松が完成しました。しめ飾りもウラジロ、橙、南天などをあしらったものが、正面玄関横の柱に飾られました。

この門松やしめ飾りの材料は、すべて本市で調達され、加工まで会員の皆さんの手によって行われています。一つ一つが丁寧に作られた門松やしめ飾りには、熟練の技が光っていました。



▲配置された門松と同好会の皆さん

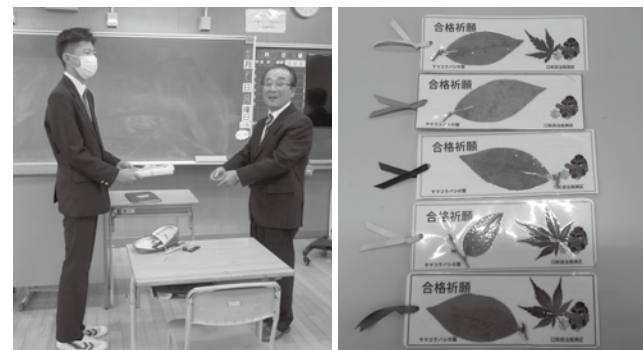
生徒たちの挑戦を地域で応援

口和中3年生へ「合格祈願の葉」を贈呈・12/22 No.2

口和自治振興区は、今年も口和中3年生の努力がしっかりと実を結ぶよう願いを込め、生徒たちに「合格祈願の葉」を贈りました。

この葉は、冬になっても葉を落とさないことから“落ちない葉”として知られるヤマコウバシの枝葉と、鮮やかに色づいたモミジを使用しています。ヤマコウバシは、釜峰山の中腹にある神社の横に自生しており、この神社には気力充実・心願成就などを願い、多くの参拝者が訪れます。完成した葉は、地元の多加意加美神社で願いを込めていただき、お守りとして仕上げました。

葉を受け取った生徒は「それぞれの未来へ向かい、新たな決意でがんばりたい」と話しました。



▲葉を受ける生徒（左）

▲作成された葉

全ての来場者に感謝

来場者 500 万人達成記念セレモニー・1/8 No.1

開業から13年目を迎えた「道の駅たかの」で、来場者500万人達成を記念したセレモニーが行われました。

500万人目の来場者となったのは、広島市から来られた川本昭彦さんと多寿子さんのご夫妻。これまでも、庄原産の野菜や果物を求めて何度か訪れているとのこと、当日は、雪が降る中、島根県へ出かける途中に立ち寄られました。

川本さんご夫妻には、記念の花束のほか、比婆牛や高野リンゴのジュースなどが贈られました。

「道の駅たかの」の根波駅長は、「全ての来場者に感謝している。これからも“とことん庄原”にこだわった道の駅を目指したい」と話しました。



▲500万人目の来場者となった川本夫妻

自分らしく生きる

東城地域男女共同参画地域講座・12/7 No.8

東城自治振興センターで、「男女共同参画社会地域講座」が開催され、市内外から約60人が参加しました。

この講座は、男女共同参画社会について理解を深め、性別に関係なく、誰もが自分らしく生きがいを持って生きられる社会の実現を目指すことを目的とするものです。

当日は、第1次庄原市男女共同参画プラン策定推進委員長の近藤久子さんを講師に迎え、参加者は講師の実体験に基づいた昨今の社会生活における男女の役割や言動について、ユーモアを交えた話を聴き、男女共同参画社会における取り組みや現状について学びました。

参加者は「大変分かりやすく、楽しく勉強できた。性別に関係なくみんなで一緒になって地域活動に参画し、地域を良くしていきたい」と話しました。



▲講師の話に耳を傾ける参加者たち

「災害医療」をテーマに学ぶ

この地域でずーっと暮らしたい・11/29 No.7

庄原市民会館で、庄原市の地域医療を考える会が主催する市民公開講座が開催され、100人が参加しました。

当日は、自治医科大学医学教育センター医療人キャリア教育開発部門 特命教授の菅野武医師が、東日本大震災の際、宮城県南三陸町の公立志津川病院で大津波に襲われ、過酷な環境下で医療行為を続けた自身の体験をもとに、被災現場の医療の実情や地域医療の再開に向けた取り組みについて解説しました。特に、津波で町が壊滅し孤立した病院で、救助隊が到着するまでの3日間、全体の指揮を執りながら患者に付き添い続けた菅野医師の苦悩や葛藤の話には、会場全体が聞き入っていました。

参加者は「災害に備える意識が高まった。『いのち』について考える大事な機会になった」と話しました。



▲ステージ上で講演する菅野医師（右）

クリスマスの優しい音色

クリスマス演奏会・12/23 No.4

東城支所で行われた「おれんじカフェええ塩梅」で、認知症の人を支える家族の会東城「ほほえみの会」がクリスマス演奏会を開催し、27人が参加しました。

当日は「ええ塩梅」スタッフによるハンドベル演奏や、この日のために結成された「Largo」によるピアノやフルート、ギター、チェロの演奏がありました。参加者は「きよしこの夜」などのクリスマスソングや懐かしの歌謡曲の演奏があり、手をたたいたり、一緒に歌ったりして楽しめた」と話しました。

この「おれんじカフェええ塩梅」は、認知症の状態にある人や家族だけでなく、認知症に関心のある人など誰もが集える場所です。気軽にお立ち寄りください。※開催日時などは、21ページのお知らせをご覧ください。



▲「ええ塩梅」スタッフによるハンドベル演奏

みんなで料理の腕を磨く

比和地域男性料理教室・12/2 No.3

比和自治振興センターで「比和地域男性料理教室」が開催され、会員10人が参加しました。

比和地域では毎月第1火曜日に、料理を通した男性の集いの場として、男性料理教室を開催しています。

当日は、保健医療課の栄養士を講師に迎え、年越しうどんを作りました。麺を小麦粉から作るのは初めての人が多く、みんなで力を出し合ってこねたり、伸ばしたりしました。参加者は寒い冬でも汗をかきながら調理を行い、「かき揚げ」や「牛肉のしぐれ煮」をのせた豪華な手打ちうどんを完成させました。

参加者は「ちょっと太めな麺もあったが、おいしかった。麺を細く切れるよう今度リベンジしたい」と笑顔で話しました。



▲熱心に料理に取り組む参加者

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
困りごとなど、
お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 3月17日(火)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	口和 3月4日(水)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		
行政相談	庄原 3月19日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	東城 3月19日(木)13時30分～15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	総領 3月11日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 3月6日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	口和 2月20日(金)13時～16時	口和保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
北部地域 県民相談室	① 毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時15分～12時、13時～16時	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	相談員 (電話・来所)	北部地域県民相談室 ☎0824-62-5522
	② 3月12日(木)13時～14時30分 (30分×3枠)		弁護士 ※①の相談後、予約可	
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
妊娠・出産 子育ての相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 8時30分～17時15分	ほのぼのネット (市役所本庁舎2階)	助産師・保健師 保育士・社会福祉士	ほのぼのネット ☎0824-73-1214
認知症カフェ	庄原 「これから」 3月10日(火)13時～15時	庄原ショッピングセン タージョイフル2階	相談・情報交換 参加費なし	高齢者福祉課 地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 3月5日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 2月24日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	高野 「Men's Cafe」 3月12日(木)13時30分～14時30分	高野保健福祉センター	相談・情報交換 参加費100円	高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	高野 「ほっとカフェ」 2月20日(金)10時～12時	下高自治振興センター		
比和 「あしたのカフェ」 3月17日(火)13時30分～15時	比和温泉施設あけぼの荘			比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原 3月9日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
療育手帳 巡回判定会	庄原 3月12日(木)10時～16時	市役所本庁舎1階相談室	1カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	肢体 3月3日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎1階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	3月17日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

健康広場

集まり場について
(社会参加・フレイル予防)

デイホーム「大佐村ふれあいの里」(西城地域)



当日は、男性10人、女性5人の計15人が参加し、スタッフ10人が運営にあたっていました。

健康チェックの後、歌の時間では、手作りの歌詞カードを使い、参加者全員で歌を楽しみました。和やかな雰囲気の中、次々とリクエストが上がります。

体操の時間には、世話人の指導の下、無理のない動きで体を動かしました。昼食時には、仕出し弁当を囲みながら会話が弾みます。

運営を担う世話人の坂本節子さんによると、案内文書の配布や老人クラブへの呼びかけを通じて、デイホームへの参加を促しているとのこと、男性の参加者が多い点も特徴です。

参加者の多くは自力で来場していますが、必要に

じて送迎も行われています。

「話がしたい」と開始前に訪れる人もおり、地域にとって欠かせない交流の場となっています。



小地域サロン「ひまわりサロン」(比和地域)



当日は、初参加の人を含む71歳から94歳までの女性8人が集いました。

「きよしのズンドコ節」に合わせた“しゃもじ体操”で体をほぐした後、「北国の春」の音楽に合わせて、足首や膝の運動、立ち座り運動を行いました。

デイサービス勤務の経験を持つ世話人による丁寧な指導の下、笑顔で体を動かす様子が見られました。運動後は、お茶を飲みながらの談笑や脳トレの時間が設けられ、移動販売車で買い物を楽しむ姿も印象的でした。

世話人の香柄祥子さん、友盛房子さんによると、このサロンは会場の移転を経ながら、平成13年から20

年以上続いているそうです。

体を動かし、語らい、買い物もできるこの場は、地域のつながりを育む大切な居場所となっています。



取材を通して

集まり場の取材を通じ、社会とのつながりが持つ力を改めて感じました。

声を掛け合い、気に掛け合う関係が、そこにはあります。社会とのつながりが薄れることは、フレイル(虚弱)の入り口ともいわれています。

フレイルのドミノ倒しにならないように、集まり場を通じて、社会とのつながりを築いてみませんか。



保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

令和7年度歯周病検診

市では、定期的な歯科検診を推進するために、節目年齢の人を対象に歯周病検診を実施しています。
※対象となる人には昨年6月に書面でご案内しています。

対象

本市に住所がある令和7年4月1日時点で、20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の人

申し込み方法

指定の歯科医院・病院に直接電話でお申し込みください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

受診期限

2月28日(土)まで

※受診期限を過ぎると有料になります。

問い合わせ

保健医療課健康推進係
0824・73・1255

その他

母子保健事業					●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214
事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考	
母子健康手帳交付	3月2日(月)・16日(月)9時～17時	保健医療課母子保健係	■出産予定日と受診した病院名が分かるもの ■マイナンバーカード ■振込先口座が分かるもの(妊婦本人の通帳、キャッシュカードなど)	事前予約が必要	
	3月14日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)	
	3月9日(月)9時～12時	東城支所		事前予約が必要	
育児相談	3月10日(火)10時～11時40分	庄原ひだまり広場(こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する場合はお問い合わせください。	

広島県特定（産業別）最低賃金が改定されました

今回改定されたのは3業種の特定（産業別）最低賃金で、令和7年12月31日から発効しました。

業種	時間額	発効日
製鉄業、鋼材、鋳鉄鋳物、可鍛鋳鉄製造業、その他の鉄鋼業	1,179円	令和7年12月31日
建設用・建築用金属製品、その他の金属製品製造業	1,085円	令和7年11月1日
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	1,085円	令和7年11月1日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	1,110円	令和7年12月31日
自動車・同附属品製造業	1,105円	令和7年12月31日
船舶製造・修理業、船用機関製造業	1,085円	令和7年11月1日
各種商品小売業	1,085円	令和7年11月1日
自動車小売業	1,085円	令和7年11月1日
広島県最低賃金	1,085円	令和7年11月1日

問い合わせ 広島労働局賃金室 ☎082-221-9244 三次労働基準監督署 ☎0824-62-2104



女性司法書士による
女性のための相談会

相談登記、遺言、高齢の親の問題・後見、離婚、借金、起業、労働トラブル、裁判手続き、DVなどについて、電話・面談で相談に応じます。

【面談相談（要予約）】

とき

3月6日(金)～8日(日)

10時～16時

【電話相談】

とき

3月2日(月)～5日(木)

10時～12時

3月6日(金)～8日(日)

10時～16時

電話相談窓口

082・511・7196

ラジオ作り体験教室

ポーターの支援のもと、ラジオを作成します。ラジオなどの仕組みや工作に興味がある

小学生の皆さんの参加をお待ちしています。

申込受付開始日

2月10日(火) 8時30分から

※開始日直前の予約は受け付けません。

とき

3月29日(日) 13時から

ところ

口和郷土資料館

対象

小学生

定員

10人(申し込み先着順)

参加費

200円程度(保険料を含む)

問い合わせ

口和教育室

0824・87・2111

ヴァイオリン・ピアノ
コンサート

口和郷土資料館でヴァイオリン・ピアノコンサートを開催します。

出演は児玉杏実さん(ヴァイオリン)と福永真実さん(ピアノ)です。クラシックや歌謡曲などの幅広いジャンルの曲を演奏します。

とき

3月22日(日) 13時30分から

ところ

口和郷土資料館

問い合わせ

口和教育室

0824・87・2111

LSKしやうばらUPP!
LIVE2026「陰と陽」

山陰の「陰」と山陽の「陽」をテーマに掲げ、山陽側から県立広島大学庄原キャンパス軽音楽学部および学生企画運営団体コネクト、山陰側から島根大学ダンス部の協力を得て、当日のゲストに山陰ステーションから「六子」山陽ステーションから「大瀬戸千嶋」を招き、庄原発ハートフルライブコンサートとして開催します。

とき

3月8日(日)

17時30分から(開場17時)

ところ

庄原市民会館

入場料(全て自由席)

一般 2千円

▼一般 2千円

(当日券は2500円)

※庄原市民会館での購入またはインターネットでの申し込みに限り、友の会会員は10%引き

※未就学児は入場できません

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません

チケット販売所

【庄原】

庄原市民会館、ジョイフル、東城自治振興センター

【三次】

サングリーン

問い合わせ

庄原市民会館

0824・72・4242

広告

【親切・丁寧をモットーに地域社会に貢献する会社を目指しています!】

賃貸アパート/売買戸建て/土地

庄原市のアパート探し、庄原市・三次市の戸建て・土地のことならお任せください。また不動産の売却相談・買取も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

広島県知事(5)第9130 (社)全日本不動産協会 (社)不動産保証協会

有限会社 カントリーランド

〒727-0012 広島県庄原市中本町1-4-9 庄原市役所前

TEL:0824-72-1497 FAX:0824-72-1435

ホームページ

広告

住宅のリフォーム・リペアー

診断・見積 無料

気軽にお電話くださいね!

太陽光発電パネル・蓄電池も取扱っております。

S7S

庄原テクニカルサービス

〒727-0013 広島県庄原市西本町3丁目18-17

株式会社サンユウ 認定販売店

お問合せ 0824-73-9100

広告

保育士(中途/新卒)募集中

当社は庄原市100%出資の会社です。あなたの「ちから」が庄原市には必要です。詳しい求人内容は当社webサイトからご覧いただけます。→

お問い合わせ先

まごころと信頼の提供

株式会社 庄原市総合サービス

〒727-0012 庄原市中本町二丁目13-24 Tel (0824)75-0600 http://shobara.co.jp

国営備北
丘陵公園
だより

年中行事「桃の節句」開催中！

【開園時間】
2月：9時30分～16時30分
3月：9時30分～17時
(入園は閉園の1時間前まで)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)

早春の花

▼ロウバイ
【開花時期】
1月上旬～3月中旬
【ところ】
みのりの里
▼マンサク
【開花時期】
1月下旬～3月中旬
【ところ】
みのりの里
▼ウメ
【開花時期】
1月下旬～3月下旬
【ところ】
みのりの里

ひな人形飾り・三次人形の展示

子どもたちの健やかな成長を願って、七段の「ひな人形飾り」と「三次人形」を展示します。

とき
2月4日(水)～3月29日(日)
■2月 9時30分～16時
■3月 9時30分～17時
ところ
ひばの里 さとやま屋敷

ひな飾りつくり

折り紙と紙コップを使い、「お内裏様」と「お雛様」を作る体験です。

とき
2月21日(土)～3月1日(日)
■2月 9時30分～16時
■3月 9時30分～17時
ところ
ひばの里 さとやま屋敷

ひな餅つき

桃の節句にちなんで、白餅・赤米餅・よもぎ餅をつきます。つきたてのお餅は先着100人にふるまいます。

とき
3月1日(日)
①11時～(白餅)
②13時～(赤米餅)
③13時30分～(よもぎ餅)
※餅のふるまいが終わり次第終了

ひな菓子のおもてなし

ひばの里で作ったひな菓子(ほとぎ)と甘酒のおもてなしを行います。

※甘酒は土日祝のみ、1日30杯まで
とき
2月21日(土)～3月29日(日)
9時30分～
※無くなり次第終了
ところ
ひばの里 さとやま屋敷

ひな餅

※記載されている情報は1月現在のものです。記載内容が変更または中止となる場合がありますので、お出掛けの際には事前にホームページでご確認ください。

あっぱれ
庄原

全国レベルの大会出場者・全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

※学年は大会開催当時で紹介

世界大会

第12回チアリーディング世界選手権大会
(12月13日／群馬県高崎市)
アーバンチアダンス演技競技シニアの部
第1位 聖来(創志学園高等学校2年・東城町)
新本 聖来(創志学園高等学校2年・東城町)

その他

第37回会長杯広島市体操競技・選手権大会
(12月20日～21日／広島市安佐北区)
【選手権の部 女子】
種目別 平均台
第3位 総領TGC
森川 都希(総領中2年)
【共演の部 男子】
種目別 跳び箱
第2位
種目別 鉄棒
第6位
種目別 床
第4位

男子総合
第4位 総領TGC
森川 義成(総領小6年)
種目別 跳び箱
第5位
種目別 床
第6位
男子総合
第5位 総領TGC
菱 優真
(川北こどもの夢小5年)
【普及の部 女子】
種目別 跳び箱
第6位
種目別 鉄棒
第6位
種目別 床
第5位
普及の部総合
第5位
田辺 七海(庄原中1年)

けんみん
文化祭ひろしま・25
(11月23日／呉市)
大正琴の部
優秀団体
琴城流大正琴 東城支部
石井 愛子(東城町)
井上 京子(東城町)
白岩 美恵子(東城町)
名越 愛子(東城町)

美能 順子(東城町)
山田 博子(東城町)
(11月23日／東広島市)
芸能の祭典
優秀賞
庄原タヒチアンガールズ
城田 アンジー
原田 香
佐々木 由架
熊本 礼子
植松 葵
ほか4名
日本赤十字社有功章
奉仕団功労(銀色有功章)
庄原赤十字奉仕団
奉仕者(銀色有功章)
寺岡 隆行(宮内町)

広告 「この社会あなたの税がいきている」

…インターネットで申告・納税できる…
e-Tax (国税電子申告・納税システム) <http://www.e-tax.nta.go.jp>
公益社団法人
庄原法人会
めざします
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献
〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
Mail sh-hojin@siren.ocn.ne.jp

市税・保険料の納期限のお知らせ

納期限
3月2日(月)

■固定資産税4期
■国民健康保険税(普徴)8期
■介護保険料(普徴)9期
■後期高齢者医療保険料(普徴)8期

●口座振替は、納付忘れがなく、安心・便利・確実です。
●「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。 収納課収納係 ☎ 0824-73-1511

広告


相続空き家問題・成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか？
業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに記載しています。
庄原 司法書士 検索
司法書士法人
広島北部司法事務所 (簡易裁判所訴訟代理認定番号524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。
住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告 住まいの事なら何でもご相談下さい。


長岡商事株式会社
災害時に一番早く復旧するプロパンガス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。
0120-184-268
広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

広告

生前整理、まるっと解決!!
私が責任を持って
対応します！
(株)ジュエルクラスエムエス
担当 8 床 宗良 規
ススエムグループ1959年創業の安心と信頼
出張買取 美幸ービコウー
〒729-6205 広島県三次市堀町2123-5
高価出張買取! 不用品の破棄! 建物の解体! 不動産業者仲介!
※提携会社による処分
※提携会社による解体
0120-66-1035
LINE査定受付中!
画像をお送りください
出張買取美幸・ビコウ公式LINE

 **人の動き（庄原市の人口）**
令和7年12月末現在


【住民基本台帳登載人口】
人口 30,396人（前年比－777人）
男 14,577人（前年比－356人）
女 15,819人（前年比－421人）
世帯数 14,565世帯（前年比－226世帯）
【うち外国人】人口 606人（前年比43人）
【各地域の内訳】
○庄原地域 16,259人（7,773世帯）
○西城地域 2,747人（1,271世帯）
○東城地域 6,298人（3,163世帯）
○口和地域 1,625人（732世帯）
○高野地域 1,395人（609世帯）
○比和地域 1,034人（501世帯）
○総領地域 1,038人（516世帯）

 **休日診療のご案内**

2月・3月の休日診療については、次のとおりです。


- 庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
問診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
- 東城地域

2月22日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
23日（月）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
3月1日（日）	日伝医院	☎08477-2-2180
8日（日）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900
15日（日）	三上クリニック	☎08477-2-1151
20日（金）	庄原市休日診療センター	☎0824-72-9900

 **献血のご案内**
問保健医療課 ☎ 0824-73-1155


献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会 場	受付時間
3月13日（金）	東城支所	10時～11時15分 12時30分～15時

 **しょうばら九日市**

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎ 0824-72-8285 まで
と き 3月9日（月）9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

広報日記
▶寒さが一段と厳しくなり、朝、布団から出るのが辛いです…。体調を崩しやすい時期でもありますので、あたたかくしてお過ごしください。西㊦

 **食育コーナー**
問保健医療課 ☎ 0824-73-1255

栄養成分表示を上手に活用しよう

栄養成分表示とは…？
栄養成分表示とは、容器包装されている加工食品および食品添加物に含まれる「食品の栄養成分」に関する情報のことをいいます。食品表示基準により表示を省略できる食品もありますが、多くの食品において栄養成分表示が記載されています。

栄養成分表示の見方


栄養成分表示 1個（〇〇g）当たり		
義務表示	エネルギー	〇〇kcal
	たんぱく質	〇.〇g
	脂 質	〇.〇g
	炭水化物	〇.〇g
	- 糖 質	〇.〇g
	- 食物繊維	〇.〇g
推奨表示 飽和脂肪酸など	食塩相当量	〇.〇g
	カルシウム	〇〇mg
任意表示 ミネラルやビタミンなど		

注意したいポイント
栄養成分表示は「100g 当たり」「100ml 当たり」「1 食分 当たり」など、さまざまな食品単位で表示されています。食品を選ぶ際は、栄養成分表示に記載されている量とその食品の実際の量を基に確認しましょう。

食塩やうま味調味料などを加えていないが、その食品自体にナトリウムが含まれる食品には、ナトリウムの量が表示されていることがあります。
例：ナトリウム 〇〇mg（食塩相当量 〇.〇g）
■ナトリウムは食塩の構成成分の一つです。
■ナトリウムの量が表示されているときは以下の計算式を使用して食塩相当量へ換算することができます。
式：ナトリウム（mg）× 2.54 ÷ 1000 ≒ 食塩相当量（g）
※1日の食塩摂取目標量は、18歳以上の男性が7.5g 未満、女性が6.5g 未満です。

栄養強調表示として「ノンカロリー」「カロリーオフ」「ノンシュガー」などと記載されていることがあります。しかし、必ずしも含まれていないということではないため注意しましょう。

栄養成分表示を活用し食品を選択することは、過剰なカロリー摂取や塩分摂取を防ぐことにつながり、自身の健康づくりにも役立ちます。買い物に行ったときや食品を食べるときなどに確認する習慣を付けましょう。

 **口和郷土資料館**
開館日：月・木・土 9時～17時

☎ 0824-87-2230

エジソン蓄音機と円筒レコード

当館で展示している約125年前の蓄音機と円筒レコードを紹介します。これらは米国の有名な発明家トーマス・エジソンの会社で約125年前に製造されたものです。

蓄音機は写真のとおり、ラッパが上方へ突き出た面白い形をしています。ラッパの下の中箱の中にゼンマイモーターが組み込まれており、ぶ厚い金属部品などが使われ、がっちりとしたとても堅牢な作りです。このため100年以上経っても、清掃や潤滑油の注油などを行うことで使い続けることができます。



円筒レコード
▲蓄音機（幅33cm 奥行23cm 寄託品）


レコードは皆さんご存じの円盤型ではなく、写真のとおり円筒形で、なんと蠟で作られています。再生時間はわずか2分間ですが、その音色を聴くと125年前へタイムスリップしたような気分になれます。

蓄音機はラジオ・テレビなどのように電気を使ってスピーカーを鳴らす方式ではなく、ゼンマイモーターでレコードを回転させ、レコードの溝の凹凸による再生針の機械的な振動で音を発生させます。発生した小さな音はラッパを通過してしっかりと大きな音になります。


当館では約100台の蓄音機を収蔵しており、約10台を稼働状態で公開展示しています。興味がある人は、蓄音機の音を聴きにぜひご来館ください。



▲当館の蓄音機展示

 **市民ギャラリー「アート多愛夢」**
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
▶令和7年度庄原文芸大会入賞作品展
と き 3月8日（日）～10日（火） 10時～15時
問アート多愛夢事務局 ☎ 0824-72-6405（友永）
※展示を希望する団体（または個人）はお申し込みください。使用料は要りません。

 **食彩館しょうばら**
ゆめさくら ☎ 0824-75-4411

2・3月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室（アカネ）
と き 2月16日（月） ①9時～12時 ②13時～16時
▶展示・イベント・販売
○シルバー人材センター（てしごとの会）
と き 3月21日（土）～22日（日） 9時～15時

 **ロビーコンサート**
問生涯学習課 ☎ 0824-73-1189

と き 2月23日（月・祝）12時15分～12時55分
と ころ 庄原自治振興センター 多目的ホール
出演者 伊川 聡子・・・オカリナ
伊川 大慶・・・電子ピアノ
演奏曲目
コンドルは飛んでいく（オカリナソロ）、童神、情熱大陸 ほか
▶伊川 聡子
三次市在住。11歳よりフルートを始め、国立音楽大学器楽学科フルート専攻を卒業後、コンセルヴァトワール尚美ディプロマ科を修了。フルート講師や室内楽アンサンブルなど演奏活動を精力的に行っていたところ、平成27年に下顎部のフォーカルジストニアを発症し演奏不能に陥る。
演奏活動を諦めかけていたが、縁あってオカリナに出会い、新たに音楽の道を歩んでいる。

▶伊川 大慶
三次市在住。早稲田大学第二文学部表現・芸術系専修卒業後、株式会社宮地商会を経て、西覚寺副住職、浄土真宗本願寺派布教使として活動中。



16ページの答え：①たかの ②きよろやま ③びほく
本市の火災原因の1位は「たきび」

危機
管理課

地域を守る誓い新たに

令和8年庄原市消防出初式

1月10日、新春恒例の庄原市消防出初式を庄原市民会館で挙行し、来賓各位の出席のもと、消防団員や備北地区消防組合職員など約550人が参加しました。

式典では、退団者への感謝状や現役団員の永年の功績者への表彰状を贈呈したほか、火災の初期消火などに協力した人に感謝状を贈呈しました。

新入団員などへの辞令交付では、新入団員を代表し、西城方面隊の福本雄也さんが消防団員としての決意を力強く宣誓しました。

庄原市消防団団長の瀧口亮さんは「昨年に引き続き『団員ファースト』を基本に、訓練内容の厳選や工夫を進めるとともに、大会形式の見直しや、合理的な訓練手法の研究に取り組んでいく。庄原市消防団としての技能向上と組織の連帯感を一層高め、改革への第二步を踏み出す一年としたい」と訓示しました。

出初式を通じて、市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにしたり一日となりました。



表彰を受ける団員たち



新入団員を代表して福本さんが宣誓



防災への思いを胸に

生涯
学習課

冬を駆ける一日

庄原市レベルアップスポーツ教室 / スキー教室



寒空の下で記念撮影

1月25日、ひろしま県民の森スキー場で令和7年度レベルアップスポーツ教室・スキー教室を開催しました。

当日は小学生から大人まで52人が参加し、講師である庄原市スキークラブ連合会の皆さんによる丁寧な指導の下、初心者から経験者まで、それぞれのレベルに応じた基本動作・競技技術などを学びました。

教室では実技指導のほかにも、参加者みんなで一緒にカレーを食べるなど、庄原ならではの大自然に親しみながら、スキーの楽しさを実感する有意義な一日となりました。

参加者からは「最初は怖かったが、少しずつ滑れるようになってうれしかった」「子どもと一緒に参加でき、かけがえのない思い出になった」などの声が聞かれました。

自治
定住課

人とまちをつなぐ案内人

庄原市まちづくり感謝状贈呈式



感謝状を受け取る永橋さん（右）

12月25日、市役所本庁舎市長室で庄原市まちづくり感謝状贈呈式を行い、西城町に在住の永橋則夫さんに八谷市長が感謝状を贈呈しました。

庄原市まちづくり感謝状とは、まちづくりを実践する市民の皆さんを対象に敬意を表して贈呈するものです。

本年度は、備後落合駅で8年以上にわたりボランティアガイド活動を続けられ、本市の観光振興およびまちづくりに多大な貢献をされた永橋さんに対し、感謝状を贈呈しました。

永橋さんは「このような機会をいただき、深く感謝している。芸備線が盛り上がりつつあるという一念で、ボランティアガイドとして活動しており、今後も多くの人に芸備線の魅力を伝えながら、さらなる盛り上げにつなげていきたい」と話しました。